

令和3年度 岡田小学校 協働型学校評価アンケート集計表【地域代表分】

10名回答

1 あいさつと言葉づかいについて

※あかるいあいさつをしている。

(1) 友達や先生、ボランティアの方々に進んで「明るいあいさつ」をするようにしている。

No.	A	B	C	D	A+B
合計	4	6	0	0	10
達成率	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	100.0%

※あいてのきもちをかながえたことばづかいをしている。

(2) 「ふわふわ言葉」を使うようにしている。

No.	A	B	C	D	A+B
合計	4	6	0	0	10
達成率	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	100.0%

(3) 「ちくちく言葉」を使わないようにしている。

No.	A	B	C	D	A+B
合計	4	5	1	0	9
達成率	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	90.0%

A	B	C	D
あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない

(4) 地域でこれからも継続して取り組みたいこと

1	今年の子供会と町内会とで年間行事の打合せ会を実施し、今後も継続して実施していきます。子供会を含めた組織全体の会議は年3回ありますが、子供会との接点をもっと増やし、子供たちのためにお互いの協力関係をより深めて参りたいと考えております。
2	登下校時の交通安全指導
3	①地域住民から子供への声掛け(挨拶)をする。 ②町内会のまち歩き清掃活動(年3回)に親子で参加する。
4	子供たちへのすべての面での学校中心とした全町内型での見守りが必要。昨今は学校に子供への気配り対応等、他人任せの傾向にあると思う。昔はもっと町民全員で関心を持っていたと思う。みんながもっと積極的に関わられるようなことを考えたいと思う。
5	児童、生徒、そして、学校に少しでも役立てればうれしいですね。
6	コロナ禍の中で子供たちと接触する機会が少なくなり、今後、どのように取り組んでいけばよいか分からない。
7	子供たちが安全安心に過ごせるように少しでも役に立ちたいと考えています。そのためにも、今後とも、学校や保護者の皆さんと連携を深められるよう努力していきます。
8	お米作りなど、地域の方を巻き込んだ活動
9	明るい挨拶と見守り

2 学校経営について

(1) 岡田小学校の子供たちの姿について

1	運動会、植栽活動、学習発表会等で見た子供たちは行儀が良く、先生にも他の大人にも礼儀正しく、話し方もしっかりしておりました。時々、下校時の子供たちとすれ違うことがありますが、全員とは言いませんが挨拶をしてくれます。これはやはり学校教育の成果であり、併せて家庭教育の成果と言えるでしょう。
2	仲良く登校する姿がほほえましい。平気で相手を待たせることのないような、相手を思いやれる子供に育成していただければありがたい。

3	震災の前から南門で交通指導をしています。改めて考えると、毎年毎年新学期から学期末まできちんと挨拶する子、無視する子の比率は変わらないように思います。目標が全員というのは無理なのかなと思います。
4	①登下校時の挨拶が明るく元気でよい。 ②運動会、野球大会を見て、運動能力に優れていて、きびきびと頼もしく感じる。 ③学習発表会等、大勢の人前できちんと話すことができて羨ましいです。
5	登下校時の横断歩道での停車車両に対する「ありがとうございます」の挨拶が少しずつ増えている感じがします。朝の挨拶もすてきです。特に高齢の方に挨拶しましょう。とても喜んで感謝します。まず、大人の我々からお手本を!!
6	全体として優良だと思います。詳細は岡田小学校の先生方をお願いいたします。
7	元気に登校しているようです。コロナ禍の中でマスクをしているので、声も小さく聞こえるし、顔がすべて見えないので、声掛けも難しい。
8	・6年生の下級生への面倒見がとても良い。1年生、2年生の低学年の子供たちも、お兄さん、お姉さんを大好きで、とても雰囲気が良い。 ・みんなしっかりした挨拶ができており、挨拶運動を含め、毎日の生活でも挨拶を意識して今後も頑張してほしい。
9	挨拶やちょっとした会話など、地域性もあるかと思いますが、豊かな心を感じます。今後も伸びてほしいと思います。
10	「元氣な挨拶、気持ちいいね。」「横断歩道を渡った後、きちんとお礼してすごいね。こちらもうれしくなるよ。」「礼儀正しい挨拶をする女の子は何年生?」など、地域の方からお褒めの言葉をいただくことが増えました。しかし、「ふざけ合って急に車道に飛び出して危険だ!」など、お叱りを受けることもまだまだあります。痛ましい交通事故のニュースはなくなりません。これからも大切な命を守るために、声掛け、見守りをしていきます。

(2) 岡田小学校の学校運営について

1	仙台フィルミニコンサート、こうちゃんを講師に招いた自分づくり夢教室、宮城野図書館から講師を招き、読書の楽しさを学ぶ等々、すばらしい授業が行われており、感性豊かな子供に育つことでしょう。また、マラソン大会では、完走したことでたくましさや身に付け、それが自信になることでしょう。今後も岡田小学校の子供たちの成長が楽しみです。町内会としては子供会と協力してしっかり見守って参ります。
2	家庭によって差はあると思うが、同居している老人に対する挨拶等がしっかりできるような指導もお願いしたい。子供(児童)はもちろん、保護者に対する指導も必要ではないか。
3	・やはり日本人としての道徳教育の時間が必要だと思います。 ・挨拶は相手に目を合わせる、または、相手の顔を見て挨拶するようにしたいものです。そんな子が今年の6年生に一人いました。やはりされた方も気分がよいものです。
4	特にありませんが、今年も開催された、新浜の海辺での岡田小学校で育てた海浜植物の植栽活動を、これからもずっと継続していただきたいです。
5	①コロナ禍でなかなか大変ですが、地域とともに歩む学校、そして、地域住民がより関心を持つ学校生活になるよう協力したいです。 ②「豊かな心の育成」…ぜひ、明るく、人の気持ちが分かる子供になってほしいです。
6	2年程前、新聞で、宮城県が児童生徒の不登校やいじめの件数が全国ワーストクラスだと知りました。そして、小中学校の教室にエアコン未設置率が宮城県がワーストクラスと知り、驚きました。以来、「子供」と「学校」に関心を持っています。先生方はスーパーマンではありません。やるべきことが多く、時間が少ししかありません。ご自身の健康なくして良い指導はできません。お体を大切に。
7	学校にお任せしたいです。
8	「道徳」や「外国語」等の学習を軌道に乗せるのは大変だと思いますが、岡田の子供たちの特性に合わせて、実りあるものにしていただければと思います。
9	岡田だけでなく全体的なことですが、国語力の低下があります。また、低学年でも登校時間が遅い子もいます。この両方のためにも、朝の読み聞かせを再開してほしいです。
10	・コロナ禍、そして、先生方の人数に余裕がない中でも職員の皆様が子供たちの学びと成長のために、一生懸命頑張ってくださっていることに感謝です。 ・登校するのが辛い、学校が楽しくない、と思っているお子さんについて、年齢的に難しいかもしれませんが、悩みや不安を自ら表現し、伝えることが大切だと思います。ご家族を含め、気持ちを軽く、楽にできるようなことができたらいと思います。 ・岡田小にこにこアンケートに「自分の好きなところ、良いところは?」という質問項目を加えていただきたいです。